

麻生すこやか通信

VOL. 31

医療法人 札幌麻生脳神経外科病院 広報誌 2017年1月

更なる高い目標をめざして

理事長 斎藤 久寿



謹んで新年のお喜びを申し上げます。昨年、北海道は相次ぐ台風に見舞われ打撃を受けましたが、3月に道民の夢であった北海道新幹線が開業し、日ハムの10年ぶりの日本一、コンサドーレのJ2優勝など明るい話題が続き道民に勇気と感動を与えてくれました。今年も皆様に必要とされ選ばれる専門病院となれますよう職員全力を挙げて取り組んでまいります。麻生がこれまで培ってきた経験と叡智、ノウハウなど膨大な財産を存分に活かし適正な診断、迅速な治療を進めていきたいと考えています。

昨年から痛みを治療する「痛み外来」、しびれを治療する「しびれ外来」をはじめました。痛みやしびれの原因をできるかぎり特定し、脳や脊髄などの神経に原因のある痛みやしびれについて治療を行っています。また認知症に対する「もの忘れ外来」や「脳ドック」による脳血管障害の早期発見と予防や再発防止にも取り組んでいます。昨年の診療報酬改定に合わせ、地域包括ケア病室を増設しました。地域連携の更なる拡充、健康づくり、病気の予防など患者さまのニーズに応えるべく公開講座・地域研修会を定期的の実施しています。高齢者、障害者のために新たに訪問看護も検討しています。

麻生に集うプロフェッショナルが、24時間体制のチーム医療、断らない救急外来を支えます。画像診断は神経放射線エキスパートの医師をはじめ13名の精鋭診療放射線技師が集結し、一般外来はベテラン医師から若い気鋭の医師まで顔を並べています。手術は脳血管、脳腫瘍、脊椎・脊髄の各専門の名医を揃え、脳神経外科単科の病院でこれだけの陣容は他に見られません。回復期リハビリではリハビリ専門医、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、ソーシャルワーカーなどの専門職がチームを組んで疾患別のリハビリを実施しています。また、開院以来おいしいと定評のある食事にも力を入れています。栄養科は管理栄養士と調理のスペシャリストが食材にこだわり、心を込めた温もりのある食事の提供に努めています。患者さまに対する心からのおもてなし、これを言葉や態度に具現していきます。心からの深いおもてなしは患者さまの心の癒しになるものと考えています。

皆様のご理解とご協力をいただき、地域医療の充実と地域住民の健康を守る力、強い味方となるよう着実な歩みを続けてまいります。患者さまのご支援ご協力をお願い申し上げます。



事務長就任のご挨拶 鳴海 昌義

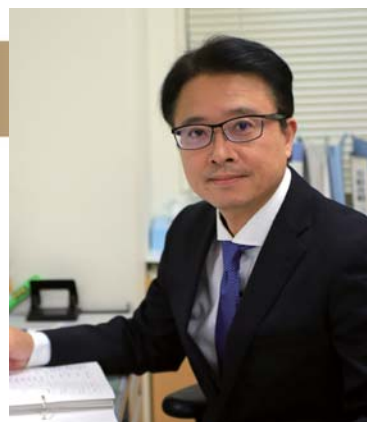
平成28年12月1日付で事務長を拝命いたしました、鳴海昌義です。昨年7月1日付で33年間務めた北海道銀行から出向で、当院に入職しました。5か月を経て事務長に就任しましたが、まだまだ不慣れな部分がたくさんあり、皆さまに支えていただきながら務めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

当院は、脳神経外科の単科病院として設立し、現在も地域の皆さまに愛され診療を続けています。私が入職した時、専門病院としての医師の能力の高さや看護師の患者さまへの愛情あふれる看護の様子、そして、放射線科、検査技師、リハビリ科、臨床工学科、ソーシャルワーカー、薬剤部、栄養科、医事課、診療情報管理室などすべての部門間でチームワークを発揮し、患者さまに向き合っている姿を見て、当病院に勤務できたことに喜びを感じました。反面、病院業務に対しては素人の私が、この専門職の中に入って何ができるのか、不安に思ったことも事実です。幸い、私が所属する事務部門のメンバーは、ベテランの管理職、スタッフに恵まれており、不慣れな私を支えてくれます。当部門は直接患

者さまとは接することはありませんので、医師をはじめ、看護師、その他患者さまに直接関わる部門

のスタッフが医療に専念できるように、裏方として各職種が業務を円滑に遂行するための調整や問題解決能力をもった事務部門の体制構築を行っていきたいと考えています。当院が地域に信頼され、選ばれる病院となり、厳しい医療情勢の変化に対応していくために、当院の理念「患者さま第一」・方針「最先端の医療の提供と地域医療への貢献」・「患者さまの権利」を常に持ち、日々努力していく所存です。

私は40代よりマラソンを始め、週末の時間のある時は家の周りを走っています。初めて北海道マラソンを完走した時の感動はひとしおで、不慣れなことも継続して力をつけていけば目標を達成できることを実感しました。これから札幌麻生脳神経外科病院の一員として走ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



札幌脳神経セミナーを開催

昨年の10月14日、当院4階研修室にて札幌脳神経セミナーを開催し、当院の飛驒一利院長が座長を務めました。

獨協医科大学の金彪(キンピョウ)主任教授による基調講演では、「脊髄外科の変遷と将来展望」について詳しく解説していただきました。近隣の医療機関から80名が出席者し、盛会裏に終了しました。



札幌麻生脳神経外科病院
飛驒一利院長



獨協医科大学 金彪主任教授

診 療 情 報 管 理 室

当院の診療情報管理室は、診療情報管理士の資格を有するスタッフが2名働いており、診療録・診療記録の点検・管理・保管、診療情報のデータ化、情報開示、電子カルテの管理・各種統計資料の作成などの業務を行っています。

当院では2011年9月より電子カルテシステムを導入いたしました。診療情報を各部門で共有し、患者さまの状態をリアルタイムに確認することで、更なる医療安全と業務の効率化に努めています。診療情報管理室では、電子カルテシステム導入前の紙の診療録と電子化された診療情報を、法律に定められた管理が安全に行えるように、患者さまのプライバシーの確保と情報セキュリティの確立を心がけています。

診療情報管理士の専門性の高い業務として、患者さまの病気を国際疾病分類（ICD）に基づいて分類しコード化するコーディングという作業を行っています。患者さまの膨大な診療情報をデータ化し活用することで、医療の質の改善に役立てることが

できます。また、データ化された診療情報を統計的に分析し医療現場や病院経営に活かしています。

当院では電子カルテシステムをはじめとする各種の部門シス



テムが常時稼働しています。システムの動作監視や不具合対応も診療情報管理室の重要な仕事です。システムエンジニアとしても高いスキルが要求されるため、常に新しい情報を取り入れ、院内システムが安定して稼働できるよう気を配っています。

診療情報管理室は、患者さまと接する機会が少ない部署ではありますが、患者さまが安心・安全な治療を受けられるようサポートする重要な役割を担っています。今後も診療情報管理士として幅広い知識とスキルを身につけ、患者さまをサポートしていけるよう努めてまいります。



PICK UP!



診療情報管理室主任
福島 直

診療情報管理室主任の福島 直と申します。

診療情報管理士とシステムエンジニアの二刀流として奮闘しています。診療や病院のあらゆる情報のほか、患者さまの個人情報も扱っていますので、管理の間違いや漏れは許されません。毎日、全神経を集中し、燃え尽きて帰宅します。1杯のビールと子どもの笑顔が活力源です。どうぞよろしくお願いいたします。

斎藤理事長がプレゼンターに

昨年11月23日、プロ野球パリーグ月間MVPを受賞した増井浩俊投手の表彰式プレゼンターを、当院の斎藤久寿理事長が務めました。表彰式は、札幌ドームで開催されたファイターズファンフェスティバルの中でとり行われ、大観衆が見守る中、斎藤理事長より記念の盾と賞状が手渡されました。「来年も日本一になります」増井投手の言葉が頼もしかったです。



診療日のご案内

平成29年2月18日(土)、9月30日(土)、12月16日(土)は外来診療いたします
(※第2土曜日もしくは第4土曜日が祝日で休診のため)

当院の理念・方針・患者さまの権利

病院の理念

私たちは、
常に「患者さま第一」を
心がけます。

病院の方針

1. 高度先進医療の推進と実践
2. 地域医療への貢献、啓発と実践
3. 患者さまの権利擁護と尊重
4. 医療従事者、学生の教育と実習

患者さまの権利

1. 病気のことについて、納得いく説明を求めることができます。
2. 患者さまのプライバシー(全ての情報)は厳守されます。
3. 治療、検査、看護の同意について、患者さまの意思が尊重されます。

編集後記

当院会議室の窓から見える手稲連峰は、季節の移ろいをおしえてくれます。いま見えている雪山の景色は、やがて新緑となり、夏には深緑、秋には紅葉となります。2017年が明けました。今年も「患者さま第一」の理念を胸に刻み、We never give up! 患者さまの笑顔が私たちの宝物です。

医療法人 札幌麻生脳神経外科病院

〒065-0022 札幌市東区北22条東1丁目1-40
TEL 011-731-2321(代表) FAX 011-731-0559
ホームページ <http://www.azabunougeka.or.jp>

交通アクセス

- 地下鉄: 南北線 北24条駅下車
(2番・3番出口から徒歩約7分)
- 中央バス: 「北21東1」下車、徒歩約2分
- 中央バス: 「北24東1」下車、徒歩約2分



携帯用サイト



当院への バス路線 中央バス

屯田線 02・新琴似線 09・あいの里・篠路線 22
篠路線前団地線 33 36・ひまわり団地線 28
花川南団地線 14・花畔団地線 16・元町線 東70
石狩線・石狩線(トーマン団地行)・札厚線・札厚線(特急)

※お間違いないようご注意ください

- 往路と復路とで停留所の異なる路線があります。
新琴似線 09・花川南団地線 14・花畔団地線 16・石狩線・石狩線(トーマン団地行)
- バス停「北24条東1丁目」は旧石狩街道・石狩街道・宮の森北24条通の3カ所あります。